

東海地協 春闘討論集会開催！

3月5日、静岡市・労政会館において、JR総連・東海地協主催の「春闘討論集会」が開催されました。今春闘は、闘う前から大単産がベア要求をしないことを決定したり、統一闘争から離脱したり、闘う前から厳しい状況になっています。

こうした状況を、切り開いていくために、JR総連の団結を強化し「統一要求・統一闘争」で闘う意思統一するため、東海地協の春闘討論集会が開催されました。

平和を求めると闘いと 結合し春闘を闘おう！

集会は、はじめに高原議長より「安倍首相は、憲法9条の改悪を公言している。オスプレイも6日から訓練飛行が開始され、戦争ができる国が着実に進められてきている。2013JR春闘を反戦闘争と結合し闘おう」と力強く挨拶がされました。続いて、萩原JR総連副委員長より、安倍政権が進める経済政策の問題点や春闘情勢が語られ、JR総連の力を結集し闘おうと呼びかけられました。

オスプレイについて学習

そして、静岡で平和運動を取り組んでおられる鈴井さんより、「オスプレイ沖縄配備撤回、全国低空飛行訓練反対の闘い」について、講演を受けました。その内容は、オスプレイの構造・飛行訓練の問題点、これまでの取り組みや今後どのように闘っていくべきかなどを、わかりやすく説明していただきました。

統一要求・統一闘争でJR春闘を闘うぞ！

最後に、JR東労組・JR貨物労組・JR東海労の東海地協に集う7地方本部の代表より「2013年JR春闘」を闘うにあたっての課題と決意が出され、全参加者で職場から連帯して闘うことを確認し、高原議長の団結ガンバローで集会を終了しました。

組合員の皆さん！2013年春闘をめぐる春闘は、大変厳しい状況ですがJR総連に結集する仲間と共に闘っていこうではありませんか！！